

あなたの豊かな想像力で「妄想世界旅行」へ行ってみませんか。

島しょ国編

もう妄想世界旅行

外国の文化を知る！理解する！さまざまな人たちと言葉を交わす！人とつながる！

世界の国々のことを知ると、新たな発見があり、自分の世界が広がるかも・・・？

外国に行きたい！外国のことをもっと知りたい！でも旅をする時間がなくて・・・。そんなあなた！

コロナ禍で、しばらく外国に行けないと嘆いているみなさんも！ぜひ、一緒に「妄想世界旅行」へ出かけましょう。

パラオからは中継にて現地のお届けします！

今回は日本と同じ島しょ国（島国）のフィリピン・パラオに出かけ、フィリピンの生活・文化や日本での暮らし、パラオの生活や日本との歴史・関係、環境への取り組みなどを学びます。2021年に志摩市で開催される「太平洋・島サミット」についても紹介します！



2020年 11月21日(土) 13:30~16:30

場所 オンライン（ZOOMを利用予定）

定員 50名

対象 外国の文化や環境・SDGsに興味のある方

参加費 無料

申込締切 2020年11月16日（月）※申込については裏面をご覧ください。

主催：みえ市民活動ボランティアセンター

多文化共生理解イベント実行委員会：三重県／（公財）三重県国際交流財団（MIEF）／JICA三重県デスク

【問合せ先】

みえ市民活動ボランティアセンター（指定管理者：特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター）

TEL：059-222-5995 FAX：059-222-5971 E-mail：center@mienpo.net

URL：http://www.mienpo.net/



講師（フィリピン紹介）



そうだ 雙田 レオネリア ラミス さん

フィリピン出身。大学卒業後、フィリピンの医療機関、フィリピンの国内企業にて看護師として勤務。2000年来日。自動車関連の企業等で勤務後、三重県国際交流財団にて多文化共生アドバイザー（2012～2017年）となり、現在は、フィリピン語・英語電話相談協力者、国際理解講師を担当（2017年～）。2018年より鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課就学促進員となる。

講師（パラオ紹介）

※現地の新型コロナウイルス感染状況によっては変更あり

パラオと
オンラインで
つながります！



いとう あいこ 伊藤 藍子 さん（JICAパラオ支所）

大分県出身。大学卒業後、2004年に小学校教諭として青年海外協力隊に参加し、パラオへ派遣される。2年間ホームステイをしながら公立小学校にて算数、体育を中心に活動。その後パラオの魅力を多くの人に伝えたいと、現地旅行会社に就職。様々な方と出会い、旅行業での経験を経て、2020年8月よりJICAパラオ支所に転職。新たなフィールドでの挑戦に緊張の日々を過ごしています。

パラオ高校

パラオ高校はパラオ共和国唯一の公立高校です。義務教育は小学校8年、高校4年で構成されており、高校に入ると生徒達は必須科目に加えて、日本語や課外活動に取り組み、最終学年では異なる職場でのインターンシップを通じて視野を広げています。

本イベントの文化交流を通して、三重県の方々との結びつきをさらに深められることを楽しみにしています！



妄想世界旅行の始まりです！

※注 妄想旅行ですので、実際には飛行機搭乗はございません。

- 1 フィリピン到着 → フィリピン妄想散策 → 離陸
- 2 パラオ到着 → パラオ妄想散策 → 離陸
- 3 2021年三重県にて開催予定の太平洋・島サミットについて

※申込締切：11月16日（月） ※こくちーずで先着順に受け付けます。

【お申込みについて】

- ・本講座はオンラインにて開催いたします。
- ・後日、視聴いただくためのURLをメールでお送りいたします。
- ・お申込みはこくちーず（右の二次元コード又は下記URL）よりお願いいたします。

お申込みはこちら▼



【お申込み：<https://www.kokuchpro.com/event/mousou2020/>】